

公益社団法人 大阪府柔道整復師会では、本会並びに会員諸氏による公益事業活動を広く皆様にお知らせするために、この度、大阪府柔道整復師会ニュース「CURES」を創刊することとなりました。本紙では活動内容を報告すると共に、健康に耳寄りな情報などもお届けします。

※本誌キュアーズの名称の由来である CUREとは英語で治療法や療法の意味があります。本会の活動が府民皆様の健康に貢献できるよう、願いを込めてキュアーズとしました。

東日本大震災の被害に 遭われました皆さまへ

3月11日に発生した東日本大震災におきまして、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さま、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。被災され、不自由な生活を余儀なくされている皆さま、及び地域全体の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

公益社団法人 大阪府柔道整復師会 会長 阪本 武司

公益事業報告 Activity Report

大阪府柔道整復師会は、公益社団法人として、地域の方々の健康保持や救護など、様々なボランティア活動を行っています。

柔道整復接骨医学の学術発展をすすめる

日本柔道整復接骨医学会 「2011年学会主催研修会」開催

3月20日(日)午後12時より「日本柔道整復接骨医学会 2011年学会主催研修会」が、大阪柔整会館5階大ホールで開催された。

東日本大震災で被災された方々への黙祷後、日本柔道整復接骨医学会 阪本 武司副会長が開会の挨拶を行った。阪本副会長は「東日本大震災」について触れ、関東から参加した講師陣に感謝の念を述べ、義援金の支援を来場者に呼びかけた。当日急遽設置された義援金箱に多くの参加者が義援金を納めることにつながった。



講演は、日本柔道整復接骨医学会会長講演を、千葉大学名誉教授 鹿島労災病院 院長 守屋 秀繁先生により「成長期スポーツ障害の診断と治療」と題して行われた。

講演は、日本柔道整復接骨医学会会長講演を、千葉大学名誉教授 鹿島労災病院 院長 守屋 秀繁先生により「成長期スポーツ障害の診断と治療」と題して行われた。

守屋先生は、参加者に対して成長軟骨損傷時の注意点として、成長軟骨が損傷すると後にしばしば変形が起こると初診時に伝える事、18歳位までは半年または1年に1回程度は診て、レントゲン撮るフォローが必要だと述べた。



認定柔道整復師制度委員長講座として、筑波大学 名誉教授 宮永 豊先生による「最近話題の運動器疾患」講演の後、医療法人 錦秀会 阪和記念病院 院長 湯口 貴導先生による「低侵襲脊椎・脊髄外科手術」の特別講演。続いて、近畿大学 医学部 脳神経外科 主任教授 加藤 天美先生による「痙縮に対する機能脳神経外科的アプローチ」の教養講座を行った。

最新の医療情報、健康生活環境の保全・管理に関する知識の研鑽を図った本講演。終了後、受講者には修了書が授与され閉会した。

認定柔道整復師制度委員会 石原 誠先生が「我われ仲間が東北・関東で今大変な被害に遭われているので同じ柔

道整復師としてエールを送ろう」と提案。「東北・関東がんばろう」と3回、参加者全員で熱いコールを被災者に向けて送った。

学術団体としての日本柔道整復接骨医学会の役割

日本柔道整復接骨医学会は、柔道整復学が真に国民の医療並びに健康増進に貢献するため、柔道整復術の科学的充実と学を構築する学術団体として平成4年に創設。その後10年を経て本会は「日本学術会議」第7部予防医学・身体機能回復の分野に登録。真の学術団体としての地位が確立されました。

本会は、柔道整復・接骨医学に関する学理、及びその応用に関する研究発表、並びに連絡、知識の交換、情報の提供等により柔道整復接骨医学に関する進歩普及を図り、学術の発展に寄与する事を目的とした団体です。

日本柔道整復接骨医学会の活動状況

- ・研究発表及び学術講演会等の開催
- ・学会誌と学術図書及び資料の刊行
- ・調査と研究の実施
- ・分科委員会の研究と活動
- ・国内外関連学会との連携
- ・会員の生涯教育に関する事業
- ・認定柔道整復師の認定
- ・研究の奨励(優秀な学術研究・発表に対する奨励金制度)

膝疾患について府民に広く啓発

第6回ナイトセミナー 「膝関節について考える～膝関節疾患のQ&A～」

3月26日(土)午後4時より第6回ナイトセミナー「膝関節について考える～膝関節疾患のQ&A～」が、大阪柔整会館3階専門学院基礎医学実習室で開催された。参加者は約100名。

講師は健保連大阪中央病院 副院長 整形外科部長の井上 雅裕先生。先生は関節軟骨損傷の原因として以下の5つを挙げた。

- ①加齢による関節軟骨の摩耗、②体重超過、③膝の酷使、④半月板損傷、⑤靭帯損傷。

特に膝の酷使は「テニスなどの長期間できるスポーツや同じ動作を繰り返し行うバレエやダンスに注意が必要」と注意を促した。

関節軟骨損傷の症状については、内側痛、関節可動域の減少(正座不能)、O脚変形、関節水腫の発生などを挙げ、水腫の発生原因について「損傷した関節軟骨の欠片

が刺激となって溜まる」と説明した。

治療は安静・減量、筋力増強・リハビリテーションが重要で、リハビリにおいて「限界まで攻める」ことが最も大切と示唆。その具体例として「患者さんが苦しくなるぐらいの等尺性運動を週3回以上行わないと筋力増強が起きない」と述べた。

先生は続いて半月板損傷について「半月板損傷は、横断裂と弁状断裂があり、横断裂については腫脹や水腫を伴うものはMRI検査では発見しにくく、問診や病歴が重要となる。特に円盤状半月(discoid meniscus)は東洋人の2~3%に先天的に両膝に存在し、外側に起こり易く、小・中学生の半月板損傷の大半が円盤状半月である。これはMRI検査で発見できるが、病歴の問診や早期発見が重要で、膝外側痛や伸展障害、膝特有のクリック音でも症状が疑える。手術に至ると激しいスポーツが不能となるのがほとんどで、治療者には適切な判断が要求される。

以前は治癒しないとされていた半月板損傷も、辺縁1/3部には血行が存在するため治癒の可能性があり、内視鏡で縫合する半月板接着術が適応されるケースも近年増えている」と述べた。

問診とは想う力

井上先生は、各種靭帯損傷に対する診断や治療法、内視鏡手術の歴史や現在の適応など、実例を交えながら解り易く解説し「どんな画像診断法が出来たとしても病歴を問診するという事が一番大切であり、問診とは“想う力”である」との言葉は非常に印象的だった。



ピラティスの実践講習を実施

機能訓練指導員認定柔道整復師 第3回フォローアップ講習会

2月19日(土)「第3回フォローアップ講習会」が大阪柔整会館5階大ホールで開催された。講習内容は「ピラティスの実践」。ピラティスとは、体幹をゆるやかに鍛えるエクササイズで、戦傷者向けの運動を起源とする。講師には、ピラティス テクニカルディレクターの上泉 渉先生。先生は柔道整復師の資格を有し、神戸女学院や宝塚音楽学校などの非常勤講師も勤める。

大阪府柔道整復師会 阪本 武司会長による挨拶後、上泉先生からピラティスの概要が説明され、畳を使用した実技が行われた。2人1組となった参加者はセラバンドと呼ばれる運動用ゴムチューブを用い、各々がピラティスに取り組んだ。上原先生による熱のこもった講習に2時間半の時間はとても短く感じられた。



具体的な介護への対応を強化

「柔整介護ステーション合同研修会」開催

3月26日(土)午後2時30分より「柔整介護ステーション合同研修会」が大阪柔整会館5階大ホールで開催された。柔整介護ステーションに所属するケアマネージャーを対象に、年2回行っている本会。従来は研修会形式だったが、新たな試みとして今回はオリエンテーション形式での実施となった。



講義の担当委員より説明されたのは以下の7項目。①「認知症及び認知症ケアについて」②「倫理及び法令遵守について」③「プライバシー、個人情報について」④「福祉用具について」⑤「事故、緊急時対応について」⑥「相談、苦情の対応について」⑦「注意点、お願い」。担当委員の実際に体験した出来事や遭遇した様々なケースを基にした、分かりやすい講義内容で参加者らの好評を得た。

複雑な介護保険制度は、情報の共有化が不可欠

昨今の介護保険制度は変更や市区町村による判断も多く、個々で情報を収集するのは難しいとされています。公益社団法人大阪府柔道整復師会では、今後とも安定した情報の収集・提供と、会員相互のネットワーク創りを提案していきます。

卒業生に大学院進学資格も付与

第1回 大阪府柔道整復師会 専門学院 卒業式

3月10日(木)午後2時より「第1回 大阪府柔道整復師会 専門学院 卒業式」が大阪柔整会館5階大ホールで行われた。

国歌斉唱後、鑑野 智樹学院長から卒業生に卒業証書が授与され、同学院長と阪本 武司校主による学生表彰が行われた。

同校主は「今後は高度専門士として、本学院の第1期生として、誇りを胸に励まれる事を願います」、鑑野学院長は「大学院に進学される方には一層の努力と成長を期待しています」とそれぞれ訓示を述べた。式では谷畑 孝衆議院議員の名代伊夫 弘氏、大阪府会議員横倉 廉幸氏から祝辞が述べられた。在校生代表の送辞、卒業生代表の答辞、記念品目録や花束の贈呈後、送別の歌を合唱し閉式となった。

大阪府知事表彰と皆勤賞を受賞した宮本 雅之さんは「患者さんに信頼される、誠実で一生懸命施術に取り組む柔道整復師になりたいと思います」。奨励賞を受賞したモンゴル国からの留学生グルバダム・ムンフズルさんは「日本でしっかりと研修を積み、帰国後はモンゴルのために柔道整復術を生かしたいです」と今後の抱負を語った。



【学生表彰者】(敬称略)

- ☆ 大阪府知事賞 宮本 雅之
- ☆ 社団法人日本柔道整復師会会長賞 宮本 健太郎
- ☆ 日本柔道整復接骨医学会会長賞 大重 琢也
- ☆ 公益社団法人大阪府柔道整復師会会長賞 春田 匡宣
- ☆ 学院長賞 吉岡 隆志
- ☆ 奨励賞 西垣 達貴・佐々布 祐介・グルバダム・ムンフズル
- ☆ 皆勤賞 宮本 雅之

未来の柔道整復師に大きな期待を寄せて

第5期 大阪府柔道整復師会 専門学院 入学式 開催

4月3日(日)午前11時より「大阪府柔道整復師会 専門学院入学式」が、大阪柔整会館5階大ホールで行われた。

式では阪本 武司校主による入学許可宣言後、東日本大震災の被災者へ黙祷が捧げられた。同校主は「希望と情熱を忘れず、充実した日々となるよう期待します」と新入生へ式辞を送った。来賓では谷畑 孝衆議院議員の名代伊夫 弘氏、参議院議員北川 イッセイ環境委員長から祝辞が述べられた。在校生代表の歓迎の辞、新入生代表の新入生宣誓、教員紹介後、閉式となった。

新入生の内藤 祐未さんは「まず専門的勉強をしっかりと学習し柔道整復師として柔道も修得していきたい」。九鬼 康多さんは「柔整師業界を担う柔道整復師になりたい」。吉川 千秋さんは「母親になって育児を終えてもう一度社会に再チャレンジする、先駆的存在になれば」とそれぞれ目標や抱負を語った。



新入生代表の九鬼さん



吉川さん

内藤さん

公益事業報告

■岸和田支部
平成23年度岸和田市民体育祭
春季少年少女空手道選手権大会
【日 時】平成23年3月27日(日)
【場 所】岸和田市民中央体育館
【参加人数】100名
【内 容】救護活動

■旭区
大阪市議長杯 第12回市民ソフトボール大会
【日 時】平成23年3月27日(日)
【場 所】舞洲多目的運動広場
【参加人数】2,000名
【内 容】健康相談・救護

■門真支部
第39回室長杯門真市少年柔道大会
【日 時】平成23年3月21日(祝)
【場 所】なみはやドーム
【参加人数】2,000名
【内 容】救護活動

平成22年度 門真市第4回校区対抗交流大会(スリータッチボール)
【日 時】平成23年2月11日(祝)
【場 所】門真市民プラザ体育館
【参加人数】80名
【内 容】救護活動

■東住吉支部
区民グランドゴルフ大会
【日 時】平成23年3月20日(日)
【場 所】平野白鷺公園運動場
【参加人数】165名
【内 容】救護活動

住吉区子ども会育成連合協議会
第8回少年少女ドッチボール大会
【日 時】平成23年2月27日(日)
【場 所】住吉スポーツセンター
【参加人数】500名
【内 容】救護活動

■八尾支部
第7回八尾うぐいすラインオンズ杯争奪ソフトバレーボール大会
【日 時】平成23年3月21日(祝)
【場 所】八尾市総合体育館
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

バスケットボール総合選手権大会
【日 時】平成23年2月13日(日)・20日(日)
【場 所】八尾市総合体育館
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

■大東支部
野崎徳州会病院の医師を招いての健康講座
【日 時】平成23年3月12日(土)
【場 所】野崎徳州会病院
(講師：整形外科医師)
【参加人数】30名
【内 容】府民健康講座の実施

■東大阪支部
平成22年度 第20回東大阪市中中学生ラグビーフットボール大会 4日目
【日 時】平成23年2月12日(土)
【場 所】花園中央公園多目的球技場・トライスタジアム
【参加人数】800名
【内 容】救護活動

第21回東大阪市ラグビーカーニバル 1日目・2日目
【日 時】平成23年3月19日(土)・20日(日)
【場 所】花園中央公園多目的球技場・近鉄花園ラグビー場
【参加人数】1,000名・1,000名
【内 容】救護活動

第23年度 東大阪市 PTA協議会バレーボール大会 第1ブロック
【日 時】平成23年2月13日(日)
【場 所】東大阪市立縄手中学校
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

第23年度 東大阪市 PTA協議会バレーボール大会 第2ブロック
【日 時】平成23年2月6日(日)
【場 所】東大阪市立花園小学校・東大阪市立若江小学校
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

第23年度 東大阪市 PTA協議会バレーボール大会 第4ブロック
【日 時】平成23年2月13日(日)
【場 所】東大阪市立柏田中学校
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

東大阪カップ 中学生バスケットボール大会
【日 時】平成23年2月13日(日)
【場 所】東大阪市総合体育館大アリーナ
【参加人数】1,000名
【内 容】救護活動

第57回中河内地域広域行政圏枚岡公園クロスカントリー競争大会
【日 時】平成23年2月20日(日)
【場 所】東大阪市立枚岡公園
【参加人数】400名
【内 容】救護活動

第12回東大阪市長杯少年サッカー大会
【日 時】平成23年2月26日(土)・27日(日)
【場 所】花園中央公園多目的球技場・近鉄花園ラグビー場
【参加人数】1,000名
【内 容】救護活動

■枚方支部
第25回枚方カップ(オープン)卓球大会
【日 時】平成23年3月6日(日)
【場 所】枚方市総合体育館
【参加人数】270名
【内 容】救護活動

第33回市長杯6人制バレーボール大会
【日 時】平成23年3月13日(日)
【場 所】枚方市立総合体育館
【参加人数】400名
【内 容】救護活動

第13回ひらかた柔道整復師杯ソフトバレーボール大会
【日 時】平成23年3月20日(日)
【場 所】枚方市総合体育館メインアリーナ
【参加人数】1,000名
【内 容】健康増進/東日本大震災復興募金

■東淀川支部
第25回東淀川区健康マラソン大会
【日 時】平成23年2月6日(日)
【場 所】淀川右岸河川公園
【参加人数】500名
【内 容】救護活動

■吹田支部
第3回小学生昇級審査会
【日 時】平成23年3月6日(日)
【場 所】吹田市武道場 洗心館
【参加人数】153名
【内 容】救護活動

第38回東淀川区卓球大会
【日 時】平成23年3月13日(日)
【場 所】東淀川スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

■守口支部
守口生野記念病院西川医師を招いての健康講座
【日 時】平成23年2月6日(土)
【場 所】松心会館
【参加人数】34名
【内 容】健康講座
(講師：脳神経外科部長 西川 節 医師)

■富田林支部
第54回 南大阪駅競走大会
【日 時】平成23年2月6日(日)
【場 所】PL教団本庁内(富田林)
【参加人数】2,000名
【内 容】救護活動

第5回 南大阪少年柔道大会
【日 時】平成23年2月13日(日)
【場 所】河南町立総合体育館(ブクブドーム)
【参加人数】1,000名
【内 容】救護活動

■城東支部
第17回 城東区ミニマラソン大会・第4回城東区小学校駅伝大会
【日 時】平成23年2月6日(日)
【場 所】鯉江東小学校・城北川遊歩道
【参加人数】500名
【内 容】救護活動

■港支部
港区 PTA親善卓球大会救護
【日 時】平成23年2月6日(日)
【場 所】港スポーツセンター
【参加人数】200名
【内 容】救護活動

■淀川支部
淀川区 PTA親善卓球大会
【日 時】平成23年2月6日(日)
【場 所】淀川区スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

淀川区民卓球大会
【日 時】平成23年2月20日(日)
【場 所】淀川スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】救護活動

■都島支部
平成23年 都島区バレーボール親善大会
【日 時】平成23年2月27日(日)
【場 所】都島スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】健康相談・救護活動

Health information on season

健康四季便り

第1回「5月病の対処法」

5月病とは？

4月は進学や就職など環境が大きく変わる季節。環境の変化は、心身に疲労をもたらし、大きなストレスとなることがあります。新しい環境に馴染めず、5月の連休を過ぎた頃から鬱的な状態になることを5月病と言います。そこで今回は、5月病にならないためのストレスとの上手な付き合い方を紹介します。ちなみに5月病は、医学的に“適応障害”もしくは“鬱病”と診断されることが多いと言われています。

ストレスとの上手な付き合い方

1) ストレスの原因を前向きに捉える

ストレスの原因を「辛い」「たいへんだ」など、ネガティブに捉えてはいけません。「いずれ為になる」と、自分が成長できるチャンスと考えてみたり、「これを乗り越えれば次は楽になる」と前向きに捉えましょう。

2) 完ぺき主義は捨てる

やることなすこと全て上手くいく人がいないように、全て失敗する人だっています。困難な状況に直面した時は、失敗しても次に頑張ればいいさ、くらいの気持ちで臨みましょう。大切なのは、失敗しても引きずらない事です。失敗は成功の元と考えましょう。

3) 自分を客観的に観察する

ストレスを感じる時は、深呼吸をすなど、一旦落ち着きましょう。自分の

ストレス状態を冷静に把握する事が、ストレス対処の第一歩です。また、自分を客観的に観察すれば、感じていたストレスが、意外と小さなものに思える場合もありますよ。

4) できないことはできないと言う

できない事にこだわるよりも、できる事をしっかりとこなす方が大切です。また、問題をひとつずつ解決していく内に、自信が芽生え、できないと感じていた問題も解決できる事があります。

大切なのは、何もかもひとりでやろうとしない事。どうしてもという場合には、誰かに手伝ってもらいましょう。

5) 愚痴をこぼす

嫌なことは自分の中に溜め込まないこと。愚痴でも構わないので、誰かに聞いてもらいましょう。口に出すだけで

気分がすっきりします。家族や仕事の仲間以外に悩みを話せる友人がいると心強いですね。

人に話を聞いてもらう為にも、日頃から人の話を聞いてあげる事も重要ですよ。

6) 自分に合ったストレス解消法を見つける

ストレスが人それぞれ違うように、その解消法も人によって違います。入浴、ガーデニング、スポーツ、音楽、ウォーキング、ペットを飼う、旅行、魚釣りなど、自分に合った解消法を見つけましょう。



整骨deイキイキ お悩み解消!

日々の健康や骨、関節、筋肉に関わる身体のことをお伝えします。

骨と健康

第1回「正しい姿勢」



普段の姿勢にも注意が必要

日常生活で良くない姿勢はたくさんあります。例えば足を組む姿勢。股関節が捻じれ、持続的に引っ張られる力が骨の頭にかかり、股関節障害の引き金となりかねません。股関節障害は特に女性に多いとされ、女性の方は足を組む際、負担を感じたらすぐにやめるなど、十分な気配りが必要。また、横座りは、背骨を不自然な形に曲げるので、これも十分な注意が必要です。横向きでテレビを見る姿勢も同じです。

正しい姿勢は

背筋を伸ばすだけじゃ駄目

姿勢を正す時によく見られるのが“背筋を伸ばした”姿勢。しかし実際は、腰を反り過ぎることがほとんど。見かけ上、綺麗で良い姿勢に見えますが、身体の構造上良くありません。

後頭部・肩甲骨・仙骨(お尻)・踵が壁につく状態であり、腰の後ろの隙間に手が入るくらいが、正しい立ち姿の目安です。また、座る時は尾骨を座面に当てないようにします。ポイントは、肛門を浮かすような感覚で、足の裏が地面にしっかり着くように意識すること。感覚的に少し前屈みに感じますが、それが真っ直ぐで正しい姿勢なのです。

睡眠時の姿勢で禁物なのが、うつ伏せです。背骨が無理に反り返り、痛みの原因となります。既に痛みを感じられている方は、横向きでやや前屈み(横向きエビ型)の姿勢が良いと言われています。

接(整)骨院の正しいかかり方

接(整)骨院・整骨院・ほねつぎの違いは？

「接骨院」・「整骨院」・「ほねつぎ」は、名称が違うだけで、そこで治療される内容は同じです。名称が違うのは、洋服屋が「〇〇洋服店」「ブティック〇〇」と名乗るのと同様で、経営者の判断などによります。3者とも厚生労働大臣が免許を与えた国家資格を有する『柔道整復師』が行う施術所です。ちなみに、あんま・指圧・マッサージなどは、必要な資格が違うため、この3者とは異なります。また、整体・カイロプラクティックなどは、一種の治療技術であり資格を有するものではありません。



第1回「接骨院・整骨院・整形外科の違いとは？」

接(整)骨院と整形外科はどう違うの？

まず、整形外科と違って、接(整)骨院は健康保険を取扱うケガの対象が「骨折」「脱臼」「打撲」「捻挫」「挫傷」に限られています。そして、「柔道整復術」という手技を用いて施術するところも、接(整)骨院と整形外科の大きく異なる点です。

柔道整復術とは、日本が独自に育んだ整骨術の流れを汲んでいて、視診と触診によって判断し、「骨折」「脱臼」「打撲」「捻挫」「挫傷」を施術することを言います。

レントゲン検査、手術、投薬を行なえる整形外科と違い、柔道整復師にはこれらを行なえません。だからこそ、柔道整復師には、それを補うだけの知識や経験にともなう判断力、および治療技術を身につけなければならないのです。人間の体に備わっている「自然治癒能力」を最大限に活かす施術。これが接(整)骨院の特徴です。

柔道整復師とは

独立開業、医療機関、スポーツトレーナーなどで幅広く活躍

「柔道整復術」とは、急な動作や事故、スポーツ中に起こるケガ、また無理な動作や同じ動作で、組織が傷んで出てくる様々な痛みや症状に対して、骨・筋肉・関節・靭帯などの運動器に、手術をせず正しい状態に整え修復する「保存的」な手技療法です。

この治療を施す者の正式名称が「柔道整復師」。昔から皆さんの街で、「接骨院・整骨院・ほねつぎ」の名称で開設しています。保険医療機関と同じように保険証が使えます。骨折・脱臼や捻挫・打

撲・挫傷(肉ばなれ)等のケガをした時の処置(時に病院との連携をとる)や、ケガをして時間がたっても痛みがある場合など、負傷に応じた「柔道整復術」の手当て(修復や固定、後療・電気療法や冷電法・温電法)を行ないます。

柔道整復師は柔道整復師養成施設で3年間(本会附属学院は4年制で高度専門士付与)、専門知識と技術を修学し、卒業後、解剖学や生理学など11科目の国家試験に合格した者に柔道整復師免許が与えられます。

現在、柔道整復師は施術所の開設は基より病院等の勤務やスポーツトレーナー、介護保険制度での機能訓練指導員、スポーツ大会の救護など、各分野で活躍の場が広がっています。世界保健機関(通称WHO)では「伝統医療」のひとつとして『柔道セラピー』の名で紹介されたこともあります。

次号より、柔道整復師の歴史的背景やこれらについてコラムを設けて紹介します。

6月・7月 公益事業予告

6月～7月に実施予定の事業です

淀川支部

区民バレーボール大会

【日 時】平成23年6月12日(日)
【場 所】淀川スポーツセンター
【参加人数】100名
【内 容】救護員派遣

小学生キックベースボール大会

【日 時】平成23年6月26日(日)
【場 所】十三中学校
【参加人数】200名
【内 容】救護員派遣

小学生キックベースボール大会 予備日

【日 時】平成23年7月3日(日)
【場 所】東三国中学校・東三国グラウンド
【参加人数】200名
【内 容】救護員派遣

小学生ソフトボール大会

【日 時】平成23年7月10日(日)
【場 所】十三中学校・野中南公園
【参加人数】200名
【内 容】救護員派遣

小学生ソフトボール大会 予備日

【日 時】平成23年7月17日(日)
【場 所】東三国中学校・東三国グラウンド
【参加人数】200名
【内 容】救護員派遣

区民ソフトバレーボール大会

【日 時】平成23年7月24日(日)
【場 所】淀川スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】救護員派遣

都島支部

中学生ソフトボール・キックベースボール大会(青少年指導員連絡協議会)

【日 時】平成23年6月12日(日)
【場 所】友淵小学校・友淵中央公園
【参加人数】300名
【内 容】救護員派遣

ソフトバレーボール大会(体育指導員協議会)

【日 時】平成23年6月19日(日)
【場 所】都島スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】救護員派遣

子供ドッジボール大会(こども会育成連合協議会)

【日 時】平成23年6月26日(日)
【場 所】都島スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】救護員派遣

バレーボール大会(ママさんバレーボール連盟)

【日 時】平成23年7月10日(日)
【場 所】都島スポーツセンター
【参加人数】300名
【内 容】救護員派遣

門真支部

第5回守口門真わんぱく相撲大会門真場所

【日 時】平成23年6月5日(日)
【場 所】四宮公園常設土俵
【参加人数】100名
【内 容】救護員派遣

堺市堺支部

第6回堺国際ソーデーマーチ

【日 時】平成23年6月4日(土)・5日(日)
【場 所】堺区・大仙公園催し広場
【参加人数】4000名
【内 容】救護員派遣

吹田支部

第1回小学生昇級審査会

【日 時】平成23年7月17日(日)
【場 所】吹田市武道場 洗心館
【参加人数】200名
【内 容】救護員派遣

三島地区形講習会及び昇級試合

【日 時】平成23年7月31日(日)
【場 所】吹田市武道場 洗心館
【参加人数】200名
【内 容】救護員派遣

東大阪支部

東大阪市バレーボール一般男女6人市民大会

【日 時】平成23年7月3日(日)
【場 所】東大阪市総合体育館アリーナ
【参加人数】500名
【内 容】救護員派遣

柔道 形講習及び昇級試合

【日 時】平成23年7月23日(土)・24日(日)
【場 所】近畿大学附属高等学校 柔道場
【参加人数】400名
【内 容】救護員派遣

八尾支部

八尾市健康講座

「第14回あなたの町の整骨院と健康の集い」
【日 時】平成23年7月10日(日)
【場 所】八尾市文化会館プリズムホール 4階研修室
【参加人数】150名
【内 容】府民健康講座等



公益社団法人 大阪府柔道整復師会ニュース 「CURES」 初版号会長挨拶

「CURES」初版号の創刊にあたり一言ご挨拶申し上げます。

平素より本会業務に何かとご高配を賜り、関係各位には厚く御礼申し上げます。さて、本会は昭和35年に約200名の会員で法人化に踏み切り、昨年は社団法人設立50周年を迎える記念すべき年でありました。

その50年を節目に、本年1月28日大阪府公益認定等委員会より認定を受け「公

益社団法人大阪府柔道整復師会」として生まれ変わりました。

大阪府下の柔道整復師を会員として現在2000名を超える会員数にまで発展し、業界屈指の大組織であります。

また、50年の間には、わが国の社会情勢はめまぐるしく変遷し、とりわけ近年では、少子高齢化に伴う医療情勢も大きく変化しております。

そういったなか、今後、公益社団法人として柔道整復を通じて府民の健康に寄与する事業を展開し、発展させていくことが本会の責務であります。

医療・福祉分野での連携をさらに充実させ、府民の皆様には健康で元気な生活

を送っていただくことに全力をあげて取り組んでまいります。

今回、広報事業の一環として、創刊されました「CURES」が府民に役立つ情報誌としてご愛読いただければ幸いです。今後とも永らくお付き合いいただくことをお願い申し上げますとともに、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



公益社団法人
大阪府柔道整復師会 会長
阪本 武司

広報事業部 Information

義援金・見舞金を受付中

3月11日に発生した、東北地方東日本大地震で被害を受けた地域の皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

本会及び会員施術所に義援金箱を設置しておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。尚、集められた義援金は、日本赤十字社を通じて被災者の皆様のために使われます。

公益社団法人 大阪府柔道整復師会とは

大阪府柔道整復師会は、
大阪府の柔道整復師団体で
唯一の公益社団法人

公益社団法人とは、民法の規定によって設立された組織で、営利を目的とせず公益事業を行う、国や都道府県の許可を受けた団体。一般社団法人のうち、公益事業を主たる目的とする法人で、申請により民間有識者から構成される委員会等で公益性を認定されなければなりません。

公益社団法人 大阪府柔道整復師会では、公益目的事業を以下の4つに定めています。柔道整復師の技術・知識を活かして、府民の医療や健康に対するニーズに応えるとともに、柔道整復師の人材育成や府民皆様の日々の健康、福祉などに寄与することを目的としています

1. 柔道整復師の医学的研究
2. 柔道整復師の普及、啓発
3. 柔道整復師の人材育成
4. 府民の医療、保健、福祉及び健康保持への寄与

大阪府柔道整復会附属 オージェイクリニック

府民・市民の方々に高度な医療技術を提供することは当然として患者様の生活クオリティの向上に少しでも貢献したいとの思いで誕生させました。

診療科目 健康診断 各種検診 各種予防接種
内科・整形外科



診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～13:00	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	○

※休診：日・祝
日曜日健康診断の日程が決定しました！
詳しくは、HPにてご確認ください。
<http://www.osaka-jyusei.or.jp/clinic.html>
TEL 06-6443-2191
大阪市西区京町堀 3-4-20 ロイヤルハイツ江戸堀

大阪府柔道整復会附属 オージェイ整骨院

地域の方々の健康管理を担う整骨院としての役割を果たし府民の方々に貢献します。予防介護の運動機能向上事業にも取り組み、週1回特定高齢者を対象に「お元氣クラブ」の体操教室を開催。施術においてもケガを治すだけでなく怪我をしない健康で柔軟な身体になるよう積極的に筋力トレーニングやストレッチを年齢性別問わず取り入れ指導する事に重点をおいております。



診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～13:00	○	○	○	○	○	○
14:00～19:00	○	○	○	○	○	○

※休診：日・祝 受付は診療時間終了30分前まで
大阪市西区京町堀 3-4-20 ロイヤルハイツ江戸堀
TEL:06-6443-2301
<http://www.osaka-jyusei.or.jp/seikotsu.html>

厚生労働省大臣指定 大阪府認可専修学校 公益社団法人 大阪府柔道整復師会 大阪府柔道整復師会専門学院 全国で唯一4年制! 柔道整復師養成学校

- POINT 1 高度専門士* 大学院進学資格付与
- POINT 2 少数精鋭教育の徹底 (30名クラス)
- POINT 3 臨床経験豊富な講師陣
- POINT 4 3年制同等学費により負担軽減



HPから情報発信しています
資料請求はこちら! TEL 06-6444-4171
<http://www.osaka-jyusei.ac.jp/>